

# 神戸昇天教会月報

〒652-0015 神戸市兵庫区下祇園町39番7号 神戸昇天教会

牧師 小南 晃 電話 (078) 361-4490

FAX (078) 361-4539

http://nssk-kobeshoten.org/ 振替口座 01110-2-10517

## 2017年2月 顕現節

### 求道者を目指して ～救いへのハングリー精神～

心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである  
(マタイ5:3)

司祭 ミカエル 小南 晃

「恵みと真理の源である神よ、あなたはすべての人を励まして、道を求める心を起させてください。どうか、当教会に求道者を与え、わたしたちがみ心に適う愛をもってその者を迎え、その心をますます盛んにし、これを養い育て、ついにその求めるものを得させてください。主イエス・キリストにお願いいたします。アーメン」

上記の祈りは「当教会に求道者が与えられるために」として、祈祷書113頁の「求道者のため」の祈りに一言加え、当教会に求道者、洗礼志願者が与えられることを祈り求めるものです。

この祈りは2015年2月から毎主日、祈られています。宣教の不振、信徒の減少を危惧しながらも、本当に信徒が増し加えられるようにと祈って来ただろうかという反省から始めたものです。

#### 求道者とは

しかしこの祈りを献げながら、何時しか「求道者」という言葉に対して幾分思い違いをしてはいないかと私自身反省しています。それは求道者という存在を、受洗

して信徒になるまでの段階のように捉えてはいないかということです。最初が求道者、次に洗礼志願者、それから受洗して信徒というように。そして求道者とは、その一番最初の段階だと思っていないだろうかということです。

しかし大事なことは、私たちは信徒であると同時に、ずっと求道者であり続けるべきだということです。神さまの御心は何なのか？本当の救いとは何なのか？そして私たちはどのように生きるべきなのか？という真剣な問いや情熱、即ち求道精神を保ち続けること、それが大切なのです。

論語に「朝に道を聞かば夕べに死すとも可なり」という言葉があります。朝に人がどう生きべきかを悟ることが出来れば、夕方に死んでも後悔はないという、まさに求道精神を語った言葉ですが、イエスの弟子も「私たちに御父をお示してください。そうすれば満足できます(ヨハネ14:6)」と同じようなことを語っています。

#### 心の貧しい者とは

「心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのもの

のである(マタイ5:3)」。「山上の説教」また「八福の教え」と呼ばれるイエスのみ言葉の1節です。

この「心が貧しい」という表現は奇妙な言い方です。私達の日常用語で心が貧しいとは、利己的で、憐れみにつけ、さもしいことを言います。

しかしイエスがここで言われている心の貧しい人々とは高ぶった思いなど決してなく、自分の至らなさを自覚し、欠如感を感じている人、自分が罪人であることを知っている人と言えます。そしてそれ故に彼らは心の底から「神の国と神の義」を求めている人々です。即ち、魂の救いに対するハングリー精神を持っている人、また真の求道者と言えるでしょう。

イエスは「心の貧しい人々は、幸いである」と語る一方で、「富んでいるあなたがたは不幸である。あなたがたはもう慰めを受けている・・・(ルカ6:24)」という警告も語っています。

物質的豊かさに安住している者、そして自らの「心と魂における貧しさ」を知らない者、即ち求道精神を失った者への警告でもあるでしょう。

冒頭の「当教会に求道者が与えられるために」という祈りを、私たちの教会に新たな求道者が与えられることを願うと共に、私たち自身が求道者であり続けることへの思いも込めて祈り続けて参りましょう。

#### 定例集会

日 午前7時 早朝聖餐式  
" 9時15分 教会学校  
" 10時30分 聖餐式・説教  
午後6時 夕の礼拝

火 午前10時30分 聖書研究会  
土 午前10時30分 教会掃除  
(ご奉仕をお願いします)